

what kind of person



門松 貴 内閣官房長官秘書官

1971年生まれ、1994年、慶応義塾大学環境情報学部卒。
通商産業省（現：経済産業省）に総合職の技官として入省。
2005年、スタンフォード大学訪問研究員、ジョージタウン大学公共政策大学院修士課程修了。2012年、経済産業省宇宙産業室長を経て、第二次安倍政権発足とともに菅義偉内閣官房長官の秘書官に就任。



unforgettable words

- ・「つくるためにこわす」。「創造」のための「改革」。そのために、プロセスとして、しっかり課題を把握する。関係者やチームで自分のできること、そして自分が努力して成長すべきことをしっかり理解して、関連の情報を収集し、論理的に解決策を探っていく。そうすると、新たなものを生み出すために壊すべきものが見えてくる。
- ・自主的に問題意識を持って、論理的に学んでいけば、必ず、将来しっかり結果を出すことができる。

inspiration

- ・「個人」、「会社」、「国家」それぞれのレベルで通底させるべきは、公共の精神なのだと感じた。
- ・ジャーナリズムを担保するためには、何を壊して、何を作るべきなのだろうか、真剣に考えたい。
- ・政治家を選ぶこと、つまり選挙制度は非常に重要だと再認識した。民主主義と選挙制度の改革について考えたい。